

くにみ

広報

No. 523

2017

2

平成29年2月





①除幕された「あつかし歴史館」のプレート ②勾玉づくりブース ③まゆ玉を使ってニワトリを作りました ④江戸時代の絵図を用いた講演

国見町に数多く存在する大切な文化遺産を継承するため、旧大木戸小学校を改修した国見町文化財センター「あつかし歴史館」が、1月10日にオープンしました。

式典ではプレートの除幕に続き、太田久雄町長、東海林一樹町議会議長、阿部初男文化財センター運営委員会委員長があいさつしました。また、愛称の名付け親となった菅野善一郎さんへ記念品が贈られました。

多くの歴史・文化遺産の収蔵・研究およびガイドアスを施設機能の中心とするあつかし歴史館は、かつての学び舎のように地域の人々が集う場所となることを目指し、今後も運営を図っています。

1月14日には、オープンを記念したイベントを開催し、約100人が参加しま

した。

福島市・伊達市教育委員会の協力による勾玉づくり・まゆ玉クラフトの体験学習、福島県歴史資料館の小野孝太郎さんによる「描かれた江戸時代の国見」をテーマとする講演、国見町郷土史研究会による特設展示「灯りの歴史」が行われ、地域の歴史について様々な視点から学ぶイベントとなりました。

また、地域の方とともに運営を図る「あつかし歴史館サポーター」の活動もスタートしました。土日の運営やイベントでのサポートを行う10人が、あつかし歴史館の活性化に協力していきます。

貝田の木材を使用した、あたたかみのある空間で、歴史や文化を学び、語らうことができる、あつかし歴史館をご利用ください。

旧大木戸小学校が生まれ変わりました 「国見町文化財センター 「あつかし歴史館」オープン

【施設の利用案内】

- ◇開館時間 午前9時から午後4時30分
- ◇休館日 毎週月曜日(ただし月曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌平日に休館)。年末年始。その他臨時に休館する場合があります。
- ◇問い合わせ 国見町文化財センター「あつかし歴史館」 ☎ 585-4520
生涯学習課生涯学習係 ☎ 585-2676

『国見のたからもの』No.33



伊達家 12 代当主伊達成宗の墓から望む景色 (所在地: 大字小坂字寺家地内)

伊達家 12 代当主伊達成宗は、晩年梁川城から小坂の小屋館に隠居しました。小屋館は、標高 261.5 m の袖ヶ崎山に位置した山城で、長享元年 (1487) から成宗が死去する明応 9 年 (1500) まで存在していたとされています。成宗が隠居場所としたこの地は、小坂の要害的地形と梁川を見下ろせる位置関係から、伊達氏にとって、そして成宗にとって大きな出来事である明応の乱に際して成宗方の拠点になったと考えられます。

500 年ほど前、この地に立った成宗の目にはどのような景色が広がっていたのでしょうか。

※明応の乱 (1494 ~ 1496 頃) とは、伊達家家督争いによる内乱。梁川は対立していた子・伊達尚宗の拠点となった。成宗の没年については異説があります。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



成人式会場では、新成人のみなさんに選挙の模擬投票を体験してもらいました。選挙では、みなさんの貴重な1票を無駄にせず投票に行きましょう！

28	26	22	20	18	17	16	14	13	12	11	6	4	3	2	
生涯学習つうしんカレンダー	まちはのわだい 保健だより ぐらしの情報	小さな天才たち (国見小学校4年生)	まちのサークル (くにみビデオクラブ)	「第19次発掘調査」「ホームペーシリニユール」	所得税・住民税申告相談会が始まります	復興のあしおと	「小坂宿まるごと博物館」「貝田フィールドワーク」	「創作文大会他」「農業政策への意見提出」	「第19次発掘調査」「ホームペーシリニユール」	所得税・住民税申告相談会が始まります	復興のあしおと	まちのサークル (くにみビデオクラブ)	「創作文大会他」「農業政策への意見提出」	「第19次発掘調査」「ホームペーシリニユール」	所得税・住民税申告相談会が始まります

目次

2 目次

3 あつかし歴史館オープン

4 平成29年国見町成人式

6 あんぼ柿の可能性

11 「小坂宿まるごと博物館」「貝田フィールドワーク」

12 「創作文大会他」「農業政策への意見提出」

13 「第19次発掘調査」「ホームペーシリニユール」

14 所得税・住民税申告相談会が始まります

16 復興のあしおと

17 まちのサークル (くにみビデオクラブ)

18 小さな天才たち (国見小学校4年生)

20 まちのわだい


22 保健だより

26 ぐらしの情報

28 生涯学習つうしん

カレンダー



WE LOVE  MY HOMETOWN KUNIMI

①答辞を述べる古川ひまわりさん ②久々に再会した先生と記念撮影 ③記念パーティーの司会を担当した舟山朋稀さんと後藤佳南子さん ④太田町長から成人証書を受け取る佐藤拓也さん ⑤旧藤田小6年2組が8年の時を経てタイムカプセルを開封 ⑥旧大木戸小のみなさんもタイムカプセルを開封し、小学校の思い出を振り返りました ⑦⑧⑨成人を喜び各所で記念撮影が行われていました



東海林篤さん
たくさんの人と交流を深め、つながりたいです。



菊地智美さん
子どもの気持ちに寄り添える保育士になりたいです。



松浦 輝さん
「輝ける大人」になれるよう頑張ります。



阿部楓子さん
旅館に勤めて、日本のおもてなしを海外の人に伝えていきたいです。



舟山朋稀さん
音楽で元気を発信していきたいです。

祝 国見町成人式



平成29年 国見町成人式

88人の新成人が 希望を胸に新たな門出

平成29年国見町成人式が1月8日、観月台文化センターホールで行われました。今年は88人(男性45人、女性43人)が成人を迎え、華やかな振袖や袴姿、スーツに身を包んだ新成人が式に出席しました。

式典では、太田久雄町長が「成人おめでとうございます。みなさんの将来は無限の可能性を持っていきます。さまざまなことに挑戦し、勇気を持って人生を切り開いてください」と式辞を述べました。新成人一人一人の名前が読み上げられ、代表の佐藤拓也さんへ太田町長から成人証書が手渡されました。また、高橋幸子町教育委員会委員長から山口英人さんへ記念品が贈られました。

会長、齋藤弘町選挙管理委員会委員長が祝辞を述べ、成人代表の古川ひまわりさんが「家族、先生、地域みなさんの支えのおかげで成人を迎えることができました。これまでの学びを活かし、よりよい未来を作っていくため、努力していきます」と気持ちを込めて答辞を述べました。

式典終了後には、記念パーティーも行われ、久しぶりに再会した友人やお祝いに駆け付けた恩師に近況を報告し、思い出話で盛り上がりました。



DREAM

Chapter 01 あんぽ柿の6次化商品開発

町内に住む佐藤真未子さんは、多くの人にあんぽ柿の魅力伝え、風評払拭に貢献したいとの思いからあんぽ柿を使ったお菓子の開発に取り組みました。活動発表は全国大会で最優秀賞を受賞しました。

プロジェクトチームではあんぽ柿を使った加工食品を開発し、商品化を目指しました。パウンドケーキやフィンランシェ、あんぽなどあんぽ柿を活用したお菓子の開発に取り組みました。あんぽ柿の特徴である鮮やかなオレンジ色やゼリーのような食感が活かさ

研究を重ね
あんぽ柿スイーツを開発

大好きな祖父母のあんぽ柿あんぽ柿の魅力を広めたい
福島明成高校食品科学科に通う佐藤真未子さん（3年・石母田表）。真未子さんの祖父母はあんぽ柿生産者であり、原発事故後自粛を経て、生産を再開させました。生産自粛や風評被害に苦しむ祖父母の姿を見て、風評被害に苦しむ地域の人の力になりたいとの思いから、真未子さんは学校で同級生5人と「あんぽ柿専攻班」を結成し、あんぽ柿の魅力を広めるプロジェクトに取り組みました。

れるよう工夫し、何度も改良を重ねました。試作品の一部は東京都内のイベントで販売することができ、今後はJAと連携して、直売所等で販売を進めていく予定です。

活動発表で最優秀賞受賞

真未子さんは、大阪府で

開かれた「第67回日本学校農業クラブ連盟全国大会」に東北代表として出場し、これらの取り組みを発表しました。「あんぽ柿で広げる地域の輪」と題された発表は、地域の食文化の継承について発表する「意見発表・Ⅲ類ヒューマンサービス部門」で最高賞である最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞しました。

「昔ながらの製法で作るあんぽ柿を若い世代が発信し、未来へつないでいきたい。そして、福島の人々に明るい笑顔が戻る日が早く来ることを願っている。」発表には、真未子さんの強い思いが込められていました。



◀佐藤真未子さん（中央）とあんぽ柿生産者の祖父の幸雄さん（左）、祖母の喜美さん（右）



あんぽ柿の可能性

町特産品のあんぽ柿。震災以降、完全復活を目指し生産が進められているものの、担い手不足など新たな課題も…。あんぽ柿再生に向けたさまざまな取り組みを紹介します。

国見宮農センターあんぽ柿出荷実績

	出荷量 (kg)	備考
平成 22 年	202,682	
平成 23 年	0	生産自粛
平成 24 年	0	生産自粛
平成 25 年	24,174	一部で加工再開
平成 26 年	65,959	町内全域で加工再開
平成 27 年	100,753	

※ JA ふくしま未来国見宮農センター取扱実績

伊達地方の冬の特産品であるあんぽ柿。町では、東京電力福島第一原子力発電所の事故後2年間の生産自粛を経て、加工再開モデル地区として生産が再開されてから、今年で4年目を迎えています。
あんぽ柿の出荷量は年々回復していますが、原発事故前の出荷量にはまだ及びません。無くならない風評被害、少子高齢化による担い手不足、温暖化による気候の変化など、あんぽ柿は新たな課題に直面しています。

写真：全量非破壊検査を受けて出荷されるあんぽ柿



Chapter

03

関東圏での トップセールス

国見町に来て初めての冬を迎えました。肌寒い日が続くようになった11月頃から、あんぼ柿生産者の佐藤秀昭さん(貝田)のお宅で、あんぼ柿づくりを学んでいます。

初めて体験したあんぼ柿づくりを一言で表すと「とにかく楽しい！」です。特に柿の皮をむく作業が楽しく、皮むき作業に没頭していました。皮むきが終わった柿は一つ一つひもにつるし、硫黄燻蒸して乾燥させていきますが、ひもにつるす作業は難しいです。乾燥では、衛生管理などと



国見町地域おこし協力隊
登立由貴さん

でも繊細な配慮が求められ、大変な作業だと感じました。長年作業している農家さんには到底及ばず、熟練の「わざ」を実感しました。

地元のみなさんにとって、あんぼ柿づくりはあたりまえの風景かもしれませんが、昔から続く伝統的な製法で、生産者のこだわりが一つ一つに込められ作られたあんぼ柿はとても貴重で、価値あるものと感じています。

ぜひ多くの人に広め、次世代へ残していきたいです。

町では1月14日と15日、風評対策の一環として東京都楽町の交通会館マルシェで、ふくしま国見物産展「くにみのおすすそわけ」を開催しました。

物産展は9月の歌舞伎座での開催に続いて2回目となり、今回は町の冬の味覚PRのために行われました。

物産展には、太田久雄町長をはじめ、果樹・野菜の生産者やミスピーチキャンペーンクルー、くにみももたんが参加し、旬のあんぼ柿やりんご、長ごぼうなど川内産野菜、新米、国見あつかしさんなど、町自慢の商品を取りそろえ、試食・販売しました。特にあんぼ柿や野菜の人气が高く、すぐに完売しました。また、つぼみがついた桃の枝ブレゼントも好評でした。

寒波が到来した中での物産展でしたが、国見町応援サポーターのみなさんをはじめ、有楽町を訪れた若い世代や親子連れなど多くの方が足を止め、冬の味覚を買い求めました。

Chapter

02

担い手の育成

あんぼ柿加工の技術習得のため、国見町地域おこし協力隊員が伝統的なあんぼ柿づくりの「わざ」を学んでいます。



国見町地域おこし協力隊の募集案内を見た時、活動の一つに「あんぼ柿加工技術の習得」とありました。伝統的な製法で作られるあんぼ柿に興味があり、昔から続く技術をなくしたくないとの思いから地域おこし協力隊に応募しました。

今期は11月の平核無柿収穫から干して出荷するまでを一通り体験しました。

難しかった作業は「見極め」。収穫した柿の追熟の状態、干場の温度や湿度管理など柿にとって最良の状態を見極めることが難しかったです。加工を教えて



国見町地域おこし協力隊
五十嵐詩菜さん

もらっている阿部亭さん、郁さん(大木戸)からは「見極めは1、2年で分かるものではない」と言われていますが、生産者の方の長年の経験と「わざ」のすごさを感じました。

来期は冬場の加工だけでなく、年間を通して木の手入れを覚えたいと考えています。あんぼ柿加工にはまず、柿を実らせることが必要不可欠。たくさん柿を収穫し、あんぼ柿が無事に出荷できるよう、剪定や摘果などの技術を学び、あんぼ柿加工の技術習得につなげていきたいです。

Chapter

04 体験ツアー



平成26年から実施しているあんぼ柿づくり体験ツアー。首都圏の女性応援サポーターたちは、あんぼ柿生産農家の指導を受けながら、皮むきやひも通しに挑戦しました。

農家のあんぼ柿づくりへのこだわりや思いを直接聞くことで、国見の「たからもの」への理解を深めました。

農家がしっかり管理して仕上げた「あんぼ柿」は、参加者のもとへ届けられます。

あんぼ柿の可能性

東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、姿を消さざるを得なくなってしまうあんぼ柿。長年かけてこの地で培われてきたあんぼ柿製造の「わざ」が一度失われかけました。

「冬になるとあんぼ柿を作ることが当たり前だった」。その当たり前が消えてしまえばもうなくなった時、多くの生産者はここで絶やしてはいけないとの思いから、樹体除染などに積極的に取り組みました。努力の結果、徐々に生産量は回復してきています。

この状況を目にした多くの人が、生産者の「わざ」や思いを次世代へつなぐと、あんぼ柿を使った商品開発や加工技術の継承などさまざまな取り組みを始めました。これらの取り組みが広がり、国見のあんぼ柿ファンは確実に増加しています。あんぼ柿は今、新たなステージに突入しようとしています。

国見町の特産品であるあんぼ柿は、寒さが厳しい季節に昔ながらの製法で丁寧に作られています。その一粒一粒には、たくさん思い、そして無限に広がる可能性が凝縮されています。

おわり



貝田地区フィールドワークであんぼ柿製造を学び、あんぼ柿を味わう桜の聖母短大生のみなさん

福島大学博物館実習生が小坂宿をご案内

小坂宿まるごと博物館

福島大学行政政策学類博物館実習生（指導教員・阿部浩一教授）は、かつて宿場町であった小坂地区の歴史や文化について1年間調査し、1月29日、こさかふるさと館で調査成果の報告会を開きました。

学生はグループごとに「伊達成宗と小屋館」「宿と街道」「小坂地区に伝わる歴史資料」「寺社と信仰」のそれぞれのテーマについて、これまでフィールド

ワークや文献などで調べた成果を報告しました。

報告会の後には、小坂宿見学ツアーが行われました。ツアーでは、案内役の学生から町並みや寺社の歴史、新たに発見された古文書についての解説を聞きながら、小坂宿の面影が残る様子を見学しました。

参加者は学生からの報告を聞き、小坂の歴史や文化の魅力を再認識する機会となりました。



報告会には約100人が参加しました



学生の解説を聞きながら子守地藏尊を見学

貝田地区の歴史と食文化を知る

桜の聖母短大生がフィールドワーク

桜の聖母短期大学食物栄養専攻の1年生が1月14日、貝田地区でフィールドワークを行いました。

フィールドワークでは、学生が貝田地区を歩きながら、養蚕住宅やあんぼ柿加工の見学、畑で雪に埋まった野菜の収穫など地元の声を直接聞きながら歴史や食について学びました。また、貝田地区のお母さん指導のもと、国見石のかまどを使った

炊飯も体験しました。

昼食には、かまどで炊いたごはんや貝田のお母さん手作りのいかにんじん、ひきなもち、いもがらのみそ汁、あんぼ柿など郷土料理を食べながら地区のみなさんと交流を深めました。

学生たちはこのフィールドワークでの体験を活かし、今後は町の特産品を使ったメニューの考案や食育教材の開発などに取り組みます。



かまどでの炊飯を初体験



雪に埋もれた畑から大根を収穫

創作文大会・若い芽のコンサート

第2回「シヨートシヨート」創作文大会「物語を作ろう」は1月28日、観月台文化センターで行われ、国見小学校、掛田小学校、伊達東小学校の6年生が参加しました。

一次審査を通過した各校代表の児童が、国語の授業で創作した物語を朗読発表し、優秀な作品へ「シヨートシヨート大賞」が贈られました。大賞には、佐藤菜子さん（国見小）の「うわさの時計台」が選ばれました。創作文大会の後には、今年で12回目を迎えた「若い芽のコンサート」が行われました。

国見町和楽器体験教室生が指導ボランティアのみなさんと一緒に箏や三味線で「さくら」や「花かげ変奏曲」などを演奏し、会場には和楽器の美しい音色が響き渡りました。



大賞の佐藤菜子さん（右）と応援者の永井姫奈さん



美しい和楽器のハーモニーが響いたコンサート

国見町農業政策に関する意見を提出

国見町農業委員会（朽木勝之会長）は1月5日、「平成29年度農地等利用最適化推進施策の改善についての意見」を太田久雄町長へ提出しました。

国見町の基幹産業である農業の今後を考え、農地等の利用最適化に関する各種施策の積極的な推進に關しての意見を集約し、農業委員会がとりまとめた意見を提出したものです。



太田町長へ意見書を手渡す朽木会長

意見の内容

- 1 町農業の東日本大震災及び原発事故からの復興再生と風評対策
- 2 農業の振興と担い手支援について
- 3 遊休農地解消対策について
- 4 農地の有効活用と整備の推進について
- 5 鳥獣被害防止対策について
- 6 道の駅国見あつかしの郷について
- 7 農業委員会体制ならびに機能強化について

国史跡「阿津賀志山防塁」第19次発掘調査を実施

「阿津賀志山防塁」の保存・史跡整備を目的とした第19次調査を昨年の10月から12月にかけて実施しました。今回の調査は奥州合戦当時の堀跡確認することを目的に、国道4号北側地区で行われました。

調査の結果、外堀・内堀の2本の堀跡を発掘により再現しました。なかでも外堀は幅6m、現況地表面からの深さは2m。国見石の岩盤層を掘り込んで造られた堅固な堀で、土塁の高さも合わせると高低差が3m程度

にもなります。

12月3日に現地見学会を開催したところ、県内外から40人が参加しました。

阿津賀志山防塁とは？

文治5年（1189）、源頼朝率いる鎌倉軍が平泉をめざし東北に攻め込みました（奥州合戦）。阿津賀志山防塁は、鎌倉軍を迎え撃つため奥州藤原氏が築いた全長3・2kmの防衛施設で、この合戦で最大の激戦となった古戦場跡です。



岩盤まで掘り込み堅固な守りとした外堀



二重堀の内堀を見学する参加者

町公式ホームページがリニューアルしました

町では多くの方に町の情報をわかりやすくお伝えるため、公式ホームページを1月からリニューアルしました。随時情報を掲載していきますので、ご活用ください。

国見町 検索

①情報が探しやすくなりました

掲載情報の分類を見直し、検索機能を強化しました。「分類でさがす」「組織でさがす」「便利ガイド」など必要に応じた情報の検索が可能に。

②スマートフォン対応

スマートフォンからも閲覧できるようになりました。

③「道の駅」「結婚支援」のページを追加

新たに道の駅国見と結婚支援のサイトを作りました。道の駅や結婚支援に関する情報を掲載していきます。



所得税 住民税申告相談会 が始まります

所得税・住民税申告相談会が2月14日(木)から3月15日(木)まで観月台文化センター3階第1研修室で行われます。確定申告書(封筒)又は町から送付された「所得申告相談(案内はがき)」等の必要書類を持参し、期限内に申告してください。

☎税務課課税係 ☎ 585-2778・585-2779

申告が必要な方

税務署からの確定申告書(封筒・はがき)及び町からの「案内はがき」が届いていない場合でも、次に該当する方は申告が必要となります。

- ①「農業、営業などの事業を営んでいる」「地代、家賃、配当などの所得がある」
- ②「給与収入が2千万円を超える」「給与のほかに所得がある」「2カ所以上から給与を貰っている」「年末調整ができなかった」
- ③「公共事業のために土地や建物を譲渡した」場合など

→次の方は「簡易申告書」を提出してください。

- ・無収入の方
- ・収入が遺族(障害)年金、雇用保険(失業給付金)に限る方

申告相談を経ることなく町申告会場又は税務課(役場庁舎1階)に提出してください。

マイナンバーについて

今年の確定申告から個人番号の記載が必要になります。通知カードなどマイナンバーのわかるものと運転免許証など本人確認ができる身分証明書を持参してください。

申告相談に関するお願い

- ①混雑を避けるため、指定期日(広報1月号に掲載)に申告相談されますようご協力をお願いします。なお、当日都合の悪い方は、期間中の都合の良い日に申告してください。
- ②車でおいでになる場合、十分な駐車場を確保できませんので予めご了承ください。
- ③福島税務署(会場:ウィル福島アクティおろしまち)で申告される方や税務署から案内のある方は、国見町で申告相談する必要はありません。また、ご自身で申告書を作成される方は、申告相談を受けることなく「郵送または持参」により申告書の提出が可能です。

所得税確定申告の方法

町の申告相談会場での申告相談、確定申告書等作成コーナー(年金・給与に限り操作支援が可能)以外にも次の方法で申告することができます。

- e-TAX(国税電子申告・納税システム)による申告
会場に向くことなく申告相談会場開設前から、原則24時間利用できます。インターネットによる申告のため郵送の手間が要りません。
※個人番号カード(または、電子証明書機能の付いた住民基本カード)とICカードリーダーが必要です。ICカードリーダーは電器店でお求めください。
※電子申告ではなく、作成・出力した申告書を提出することも可能です。
☎ eTAX作成コーナーヘルプデスク ☎ 0570-01-5901(平日午前9時から午後5時、全国一律通話料)

- 税務署の開設する相談会場での申告
・期間 2月16日(木)から3月15日(木)(土曜を除く。2月19日(土)と2月26日(土)は開設しません)
・時間 午前9時30分から午後4時
・会場 ウィル福島アクティおろしまち(旧卸町会館:福島市鎌田字卸町10-1)
会場開設前は、税務署内を含め申告書作成会場を設置していません。
※申告書作成会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上要する場合があります。開設時間内に申告書を作成できるよう、午後3時前のご来場にご協力ください。
☎ 福島税務署 ☎ 534-3121 ※自動音声案内で「0」番を選択してください。

- 郵送・持参による提出
・提出先 福島税務署及び国見町税務課
※福島税務署へ持参提出される場合、税務署玄関前の郵便ポストへの投函が可能です。
※国見町申告相談会場への持参提出も可能です。その際、相談は不要です。

東北税理士会福島支部主催の『確定申告および税の無料相談会』が開催されます。申告書は税務署又は町に提出してください。

- ① 福島市駅前会場
・日時 2月23日(木)・24日(金)午前10時から午後4時まで
・会場 ユニックスビル8階(福島市栄町6-6)
- ② サンライフ福島会場
・日時 2月23日(木)午前10時から午後4時まで
・会場 サンライフ福島(福島市北矢野目字壇ノ腰6-16)
- ③ 福島税務相談所
・日時 2月16日(木)から3月10日(金)午前9時30分から午後4時まで(土曜・2月23日・24日を除く)
・会場 福島県税理士会館内(福島市森合町14-19)

「完納で 明るい未来の 町づくり」

(国見小6年 小針光希さん)
平成28年度税に関する作品コンクール入賞作品



まちのサークル VOL.65

くにみビデオクラブ

プロフィール

- 代表者 高橋 弘信
- 活動日 不定期
- 主な活動場所 町内
- 会員数 12人
- 会費 3,000円/年
- 連絡先 ☎ 585-3998 (庶務・新村国夫)

くにみビデオクラブの歴史は今から30年ほど前までさかのぼります。ビデオクラブが結成された頃は、まだビデオカメラが珍しく、みんなで集まり、1台のカメラで撮影しながら「国見の文化財」「国見の四季」「国見町の紹介」などの映像を作成していました。当時のカメラは、今よりも大きく、テープもVHSでした。カメラも時代の流れとともに、8ミリビデオ、メモリーカードと変化していき、今では、誰でも気軽に記録撮影ができるようにな

りました。みなさんの家庭でも、お子さんの成長記録などを撮影するのに役立っていると思います。ビデオクラブの活動は、ビデオカメラの操作や映像の編集の仕方についてプロが指導し、会員で映像作品作りに取り組んでいます。町文化祭では、義経まつりや鹿島神社例大祭の様子を撮影したものを上映したところ、とても好評でした。特にドローンで撮影した映像は、迫力があり、人気を集めました。ビデオカメラを始めた人や映像を作りたい人はぜひ、ビデオクラブにご参加ください。カメラを持っていない人でも大歓迎です。また、映像を制作するときの企画、音楽、レポーター、衣装、照明などに興味がある方も募集しています。ぜひみなで作品を作りましょう。ビデオクラブでは、映像制作活動を通して会員同士の親睦を深めています。みなさんの参加をお待ちしています。

国見町民会議開催

東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議が12月27日に開催され、今年度の復旧復興事業の取り組みについて報告するとともに、平成28年度事業の推進を確認しました。

会議では、除染作業の進捗状況、仮置場の確保状況、県北浄化センター下水汚泥対策や農産物等の風評被害対策、健康管理事業への積極的な取り組みが報告されました。

国見町民会議は平成24年12月の設立より丸4年を迎えましたが、これからも活動の先頭を担い、町民一丸となって取り組むことを決議して閉会しました。



「復興のあしおと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介しします



平成28年産米の全量全袋検査結果について

平成28年産米の全量全袋検査については、みなさまのご協力により検査が終了いたしました。検査袋数は63,618袋で、すべてが測定下限値25Bq/kg未満であり、安全性が高いことが確認されました。

- 実施期間 9月20日(火)から12月6日(火) (稼働日40日)
- 測定袋数 63,618袋 (昨年64,984袋)
- 検査結果

区分	25Bq/kg 未満	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg
袋数	63,618袋 (64,981袋)	0袋 (1袋)	0袋 (2袋)	0袋 (0袋)

下段()については平成27年産米の検査結果

除染の進捗状況 (1月25日現在)

- 道路除染
平成28年度は、町内全域の88.2kmを発注しており、作業終了は62.1km(進捗率70.4%)です。
- 森林(生活圏)除染
平成28年度は、主に森江野方部の宅地等の生活空間に隣接している森林の除染を進めてきましたが、12月26日をもって現場での作業を終了しました。

国見小学校 (4年生)

小さな天才たち



高橋 凜



佐藤 圭将



佐藤 頼



引地 麻緒



県大会へ出場した松田さん（左）と佐藤さん（右）

バスケットボールで県大会出場 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）の奨励金交付式が1月5日、観月台文化センターで行われました。

奨励金交付式では、平成28年度福島県高等学校新人体育大会バスケットボール競技に出場した佐藤高太さん（高2）と松田咲蘭さん（高1）へ岡崎忠昭教育長から奨励金が手渡されました。

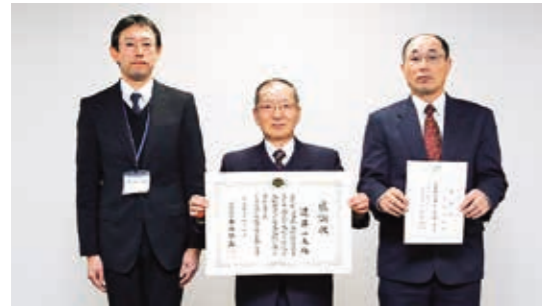


検閲を受ける消防団員

防火防災の誓いを新たに 国見町消防団出初式

国見町消防団（佐藤誠団長）の出初式が1月8日、上野台運動公園で行われ、消防団員と女性防火クラブ員約190人が参加しました。

出初式では通常点検や機械器具点検が行われ、佐藤団長から「地域のみなさんの期待に応えられるよう、消防防災活動に積極的に取り組んでください」と訓示がありました。



左から大野課長、遠藤さん、赤坂さん

人権擁護委員へ 委嘱状・感謝状を贈呈

新たに人権擁護委員となった赤坂正弘さん（内谷西）への委嘱状交付式が1月11日、国見町役場で行われ、法務大臣からの委嘱状が赤坂さんへ伝達されました。

また、12月31日で退任された遠藤一夫さん（鳥取）へ大野忠一福島地方法務局人権擁護課長から感謝状が手渡され、2期6年にわたる活動に対し、感謝の意を伝えました。



講演する菅野さん

安心して住み続けられる町を目指して 認知症町民講座

認知症町民講座が1月21日、観月台文化センターで行われました。

講師の公益社団法人認知症の人と家族の会福島地区世話人の菅野多鶴子さんは、家族の介護を通して経験したことを話しながら、認知症の人を地域全体で支えることの大切さを伝えました。



小坂地区稲荷神社での放水訓練

町のたからものを守ります 文化財防火デーによる消防訓練

国見町消防団は1月22日、文化財防火デーによる消防訓練を町内5カ所で行いました。

訓練では、文化財に指定されている建造物で火災が発生したとの想定で放水訓練が行われました。団員のみなさんは、文化財や寺社を火災から守るため、日頃の訓練の成果を発揮し、手際よく作業にあたりました。



全国大会へ出場した吉田さん（左）

全日本バレーボール大学男子選手権出場 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）の奨励金交付式が12月20日、国見町役場で行われました。

奨励金交付式では、第69回秩父宮杯全日本バレーボール大学男子選手権大会ミキプルーンスーパーカレッジバレー2016に出場した福島大学1年の吉田晟也さんへ岡崎忠昭教育長から奨励金が手渡されました。



佐藤会長（左）から目録を受け取る高橋理事長（右）

国見ライオンズクラブが フードプロセッサーを寄贈

国見ライオンズクラブ（佐藤博之会長）はNPO法人まごころサービス国見センターへフードプロセッサーを寄贈し、贈呈式が12月21日、まごころサービス国見センター事務所で行了されました。

贈呈式では、佐藤会長から高橋修一理事長へ「介護が必要な方へ役立ててください」と目録が手渡されました。



おせちを食べて元気に過ごしてください

心温まる おいしいおせちをお届け

国見町社会福祉協議会と国見町赤十字奉仕団は12月27日、町内の一人暮らし高齢者世帯へ、おせち料理を配達しました。

この日は、赤十字奉仕団員約30人が190個のおせち料理を作り、各地区の民生児童委員が各世帯へできたてのおせち料理を届けました。おせちを受け取ったみなさんは、笑顔で感謝の言葉を伝えていました。



乾杯で町の発展を誓った参加者

今年一年の飛躍を誓う 新春賀詞交歓会

新年恒例の新春賀詞交歓会が1月4日、みらいホール国見で約150人が参加し、行われました。

太田久雄町長は「今年は道の駅がグランドオープンします。みなさんご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつしました。松浦幹男町内会長連絡協議会副会長の発声で乾杯し、参加者は新年の抱負を語りながら、親睦を深めました。



会場が一体となって盛り上がったライブ

夢をつなぐ…イルミネーション閉幕 クロージングパーティーを開催

明日へ。復興・きずなイルミネーションのクロージングパーティーが1月5日、観月台文化センターで行われました。

参加者は、11月から始まったイルミネーションやビッグツリー点灯式の様子をスライドショーで振り返りながら、シンガーソングライター Shimva さんの力強い歌声を楽しみました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

親子体操教室のお知らせ

3月のニコニコ相談会では3B体操の先生をお招きして、親子体操教室を開催します。また、希望者には身体計測を行いますので、母子健康手帳を持参してください。参加希望の方は、保健福祉課保健係までご連絡ください。みなさんの参加をお待ちしています。

- ◆日時 3月1日(日) 午前10時から午前11時30分
- ◆場所 観月台文化センター 第1和室
- ◆講師 公益社団法人日本3B体操協会 岩城 多香子 先生



食育シリーズ

町では食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。1月は7回実施しました。



年少組『給食について知ろう』



年中組『豆つかみゲーム』



年長組『豆つかみゲーム』



年長組『豆つかみゲーム』

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	4月19日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

乳児健診

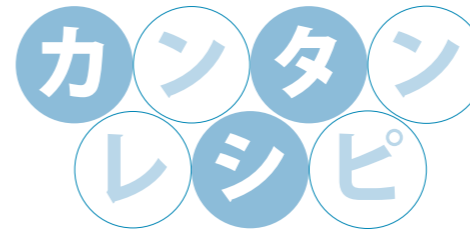
該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成28年12月生まれ) ・9か月児(平成28年6月生まれ)	4月27日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

健康管理世帯調査台帳の記入について

町では町民のみなさんが、心豊かで健康な生活を過ごせるよう健康づくりの一環として毎年各種検診を実施しています。

町で実施する検診の受診希望の有無を把握するため、健康管理世帯調査台帳の記入をお願いします。なお、記入説明書及び健康管理世帯台帳は、地区の健康推進員を通じて全世帯に配布します。回収は健康推進員の指定した期日までに、受診希望の有無を記入のうえ提出をお願いします。



ミルクさつまいも羊羹 ようかん

町食生活改善推進員のみなさんは、いきいきサロン参加者の方にロコモティブシンドローム予防のための料理講習会を行っています。その中で好評だった「ミルクさつまいも羊羹」のレシピをご紹介します。



《作り方》

- ① さつまいもの皮をむいて5mm厚に切り、しばらく水につける。
- ② さつまいもの水気を切って鍋に入れ、牛乳・砂糖を加え中火にかける。煮立ってきたら少し火を弱め、15分ほどかけて汁気がなくなるまで煮る。
- ③ 木べらなどでつぶす。
- ④ 別の鍋に水と粉寒天を入れて混ぜ、中火にかける。沸騰してきたら弱火にし、1～2分沸騰させる。一度火を止めて③を加え、よく混ぜてから再び火にかける。フツフツと1分ほど煮て火を止め、鍋の底を水につけ、混ぜながら粗熱をとる。
- ⑤ 粗熱がとれたら型に移して表面をならし、冷蔵庫で冷やす。

《材料 8人分》

- さつまいも・・・300g
- 牛乳・・・250ml
- 砂糖・・・50g
- 水・・・150ml
- 粉寒天・・・2g



お知らせ

**消費者行政推進事業
カリスマ主婦が教える
節約術と正しい消費の心構え**

消費生活アドバイザーなど幅広く活躍しているカリスマ主婦・和田由貴さんを講師に招いて、暮らしを見直す節約術や消費者トラブルの回避法などの講演会を開催します。

入場無料です。みなさんどうぞおいでください。

▼日時 2月12日(日)午後1時30分から午後3時

▼会場 国見町観月台文化センター大研修室
▼講師 和田由貴さん



▼演題 『暮らしを見直す節約術』消費者トラブル回避と正しい消費の心構え』

▼お問い合わせ 交流課商工観光係
☎585・2238

**介護保険の要介護認定を受けているみなさんへ
障がい者控除・おむつ医療費控除**

所得税の確定申告や町県民税の申告に際し、介護保険制度で要介護の認定を受けている65歳以上のみなさんが税控除を受けるための証明書を発行しますので申請してください。

【障がい者控除】
▼発行証明書 障がい者控除対象者認定書
▼対象者 介護保険法に基づく要介護認定を受けられた方で、日常生活に支障のある方や疾病等により介護が必要な方。なお、身体障害者・精神障害者手帳を持っている方、または以前に証明書の交付を受けた方は申請の必要はありません。

▼持ち物 印鑑
【おむつ代の医療費控除】
▼発行証明書 要介護認定にかかると主治医意見書の確認書
▼対象者 おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方で、要介護認定を受け、一定の要件を満たしている方に対し、主治医意見書の記載を確認し交付します。

▼持ち物 印鑑
▼保健福祉課長寿介護係
☎585・2125

**平成28年度文化団体
連絡協議会文化講演
会「たった一度の人生だから」**

町文化団体連絡協議会主催の文化講演会を開催します。ぜひご来場ください。名物バスガイド「八巻ふさく」が笑いと涙と元気を届けます。

▼日時 2月18日(日)午後1時30分から午後3時(午後1時開場)

▼会場 国見町観月台文化センターホール
▼講師 バスガイド八巻ふさくさん
▼入場料 無料・全席自由席
▼お問い合わせ 国見町文化団体連絡協議会事務局
☎585・4458

**住宅用火災警報器の
取り付け支援**

平成23年6月1日から、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。火災から大切な命や財産を守るため、一定の世帯を対象として、消防職員が機器取り付けのお手伝いをします。



※消防署で機器の販売等はありませんので、事前に機器を用意していただく必要があります。

▼対象世帯 ①65歳以上の人のみで構成する世帯 ②身体に障害があり、取り付けが困難な世帯

▼支援開始日 3月1日(日)迄
▼申込方法 専用の申込書を消防署に提出してください。申込書は伊達地方消防組合のホームページからダウンロードすることもできます。

詳しくは最寄りの消防署にお問い合わせください。

▼お問い合わせ 伊達地方消防組合
☎575・4101

「こころを紡ぐひまわりのつどい」開催

町体育協会では、東日本大震災で被災した町民や国見町へ避難しているみなさんに心安らげるひとときを過ごしてもらうため「ひまわりのつどい」を開催します。

「ひまわりのつどい」では、日常生活で気軽にできる運動や食事と健康に関する講演、町体育協会加盟団体である3B体操部の発表が行われます。ぜひ、ご参加ください。

▼日時 3月12日(日)午前9時30分から
▼会場 国見町観月台文化センター大研修室
▼定員 先着50人、事前予約必要
▼内容 講演「バランスのとれた健康づくり方法」「ストレッチ法」、3B体操部による活動披露
▼講師 YAGOMEダイカルフィットネスクラブ滝口義光さん
▼お問い合わせ 国見町体育協会事務局

多重債務・貸金業に関する相談窓口

財務省福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々の相談にのるために、お悩みの状況をお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に関する相談も受け付けています。

▼受付時間 月曜から金曜(祝日、年末年始除く)午前8時30分から正午、午後1時から午後4時30分(原則として)

▼お問い合わせ 財務省福島財務事務所
☎533・0064 (多重債務相談窓口専用)

農業委員会からの お知らせ

2月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 2月15日(日) 午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場 2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局
☎585-2890

町からの緊急情報を
スマートフォンへ配信します



防災速報

国見町から配信する緊急情報は、次の内容を予定しています。

- ①台風接近情報、避難所の開設情報、防災訓練
- ②ライフラインに関する情報(断水、停電など)
- ③鳥獣被害情報(人的被害の恐れがある場合)

▼住民生活課住民防災係 ☎585-2116

国見町ではヤフー株式会社との災害協定に基づき、スマートフォン向けアプリYahoo!防災速報による「自治体からの緊急情報」の配信をはじめました。

利用にはYahoo!防災速報アプリのダウンロードまたはメール版への登録が必要です。詳しくは、Yahoo!防災速報ホームページをご覧ください。



福島財務事務所「出前講座」のご案内

財務省福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などにおうかがいし「おこづかい帳をつけよう（小学生向け）」「日本の財政を考えよう（一般・高齢者向け）」「なりすまし詐欺被害防止（高齢者向け）」などさまざまなテーマで出前講座を行っています。

講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせください。
財務省福島財務事務所総務課
☎535・0301

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。
名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ

け早めに済ませるようお願いいたします。
東北運輸局福島運輸支局
☎050・5540・2015

大学通信教育合同入学説明会

公益財団法人私立大学通信教育協会は入学を希望する方に対し、入学説明会を開催します。
日時 2月25日(土)午前11時から午後4時

会場 イベントホール松栄ホール(仙台市宮城野区榴岡1-2-8・6階)
内容 各大学、大学院、短期大学の相談コーナーを設け、希望する大学の教職員から講義内容・学習方法・受講手続き等について直接相談を受ける。参加者には大学通信教育の概要、学習方法、開設学科一覧、取得できる教員免許・資格などが掲載されている小冊子「大学通信教育ガイド」を配布する。

参加校 法政大学、中央大学、日本女子大学・大学

西根堰土地改良区農地異動届

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。平成29年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をしてください。
▼届出が必要な場合

院等22校参加予定
▼その他 参加申込不要・入場無料・入退場自由
公益財団法人私立大学通信教育協会
☎03・3818・3870

農地の売買などにより所有者が変わったとき
地区除外をするとき
経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
農地の賃借があったとき(水利費の支払義務者を確認してください)
▼届出期間 3月24日(金)
▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区
☎582・2319

若い世代が地域を担う仕組みづくり講演会

NPO法人りょうぜん里山がっこう(高野金助代表理事)は「若い世代が地域

を担う仕組みづくり(山形県川西町吉島地区10年間の歩み)をテーマに講演会を開催します。
参加費無料ですので、ぜひご来場ください。
日時 2月16日(困)午後1時20分から

会場 伊達市伊達中央交流館(伊達市北後22-1)
講師 きらりよしじま ネットワーク高橋由和事務局長
▼定員 先着100人
▼申込み・問い合わせ NPO法人りょうぜん里山がっこう
☎587・1032
FAX 587・1082

広報くみに掲載された写真を希望する方は、総務課 ☎585-2111(代表)までご連絡ください。

戸籍の窓口からのお知らせ

毎週木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

<<窓口延長の日>> 2月9日、16日、23日
3月2日、9日、16日、23日、30日

<<交付できる証明書等>>住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。

住民生活課戸籍係 ☎585-2115

収入保険制度に関するお知らせ

政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、青色申告を行なっている農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定されました。

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、平成29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。

この申請を行えば、平成29年分の所得から、青色申告を行うことができます(申告時期は平成30年2から3月)。

◆問い合わせ先
東北農政局福島県拠点地方参事官室
(福島市浜田町1-9 ☎534-4142)

3月の相談会

「心配ごと相談」

開催日 3月9日(困)、23日(困)
時間 午前9時から正午
場所 観月台文化センター第2和室
相談員 民生児童委員

「障がい者相談」

開催日 3月21日(困)
時間 午前10時から午後4時
場所 役場庁舎 小会議室
相談員 NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。
◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793



戸籍の窓口
12月21日~1月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】
●結婚おめでとう●
菅野 佑二さん (小林)
安達 涼さん
安立 俵太さん (前田)
朽木麻里花さん
●誕生おめでとう●
舟山 蓮翔ちゃん (藤田光陽)
政輝さん 綾乃さん
仲野 晴翔ちゃん (泉田中)
周久さん 早さん
星野 翼ちゃん (光明寺)
寿さん 由紀子さん
●おくやみ申し上げます●
熊坂 文夫さん 82 (内谷東)
菅野 芳広さん 59 (山崎宮館)
秦 トシさん 90 (本町)
後藤 マキさん 97 (第12)
山田 洋子さん 77 (国見の里)
加藤 ミツさん 89 (町東)
大津 令子さん 52 (第3)
菊池 幸夫さん 86 (石母田西)
鈴木 キイさん 88 (町東)
掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成29年1月1日現在)
人口 9,504人 (△19)
男 4,562人 (△7)
女 4,942人 (△12)
世帯 3,418世帯 (△1)
※ 広報くみにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

復興へ歩み続けるみなさんへ笑顔とエールを！
第4回復興・絆 魂の響き

和太鼓フェスティバル 「天地人×山木屋太鼓」

日時 3月25日(土) 午後2時開演
入場料 前売1,000円 当日1,500円(全席自由)
チケット発売 2月15日(金)から



出演 天地人(三味線:黒澤博幸、ドラム:大間ジロー)、山木屋太鼓(川俣町)、錦町太鼓保存会(国見町)
チケット販売・問い合わせ
観月台文化センター
☎ 585-2676

「知る・観る・解る」解説付の能楽公演

能楽のススメ in 国見 【解説×着付×公演】羽衣 HAGOROMO

日時 4月8日(土) 午後2時開演
入場料 一般 前売2,500円 当日3,000円
学生 前売1,500円 当日2,000円
(全席指定)

チケット発売 2月10日(金)から
出演/講師 観世流能楽師 小島英明
チケット販売・問い合わせ 観月台文化センター
☎ 585-2676

より能楽を楽しむために…
能のてほどき in 国見

事前セミナー

日時 4月2日(日) 午後2時開演
受講料 一般1,000円 学生500円
※公演チケットを購入の方は無料
講師 観世流能楽師 小島英明
受講方法 事前に観月台文化センターへ申込み
定員 先着50人
申込み受付 2月10日(金)から



どの本を読んであげようかな…

第7回目の子ども司書講座が1月14日、観月台文化センターで行われ、子ども司書講座生10人が参加しました。
今回は「読み聞かせの仕方」をテーマに、福島子ども本をひろめる会の瓶子美千子会長から、読み聞かせのポイントを学びながら、読み聞かせの練習に取り組みました。練習

「おはなし会」に向けて 読み聞かせを学ぼう



やわらか〜い♡

国見つ子わんぱく広場が12月23日に開催され、寿クラブ連合会(実沢重雄会長)との世代間交流事業として、餅つきとお正月遊びをしました。
餅つきは寿クラブ連合会のみなさんに準備していただき、臼と杵を使った迫力ある餅つきを見学したあと、千本杵で順番に餅つきを体験しました。みんなで協力してついた餅は、お雑煮とあんこ餅に調理され、

お正月行事を体験 国見つ子わんぱく広場

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 2月 10日(金) 成人学級閉講式
- 11日(土) 少年仲間づくり教室閉講式
みみずく おはなし会
- 15日(水) くにも女性教室閉講式
子ども移動図書館(3年生)
- 16日(木) 子ども移動図書館(2年生)
- 17日(金) 子ども移動図書館(1年生)
- 18日(土) 子ども司書講座閉講式
- 19日(日) 国見ジュニア応援団
- 23日(木) ブックスタート
- 25日(土) くにもつ子わんぱく広場閉所式
- 26日(日) とうほう陸上教室
- 28日(火) 阿津賀志学級閉講式
- 3月 4日(土) 国見町スポーツ少年団交流事業
- 6日(月) 休館日
- 8日(水) 子ども移動図書館(3年生)
- 9日(木) 子ども移動図書館(2年生)



お互い真剣に練習中

の成果は2月18日にくにも幼稚園やももたん広場で行われる「おはなし会」で発表します。

冬休み親子クッキング教室が12月28日に行われ、6組の親子が参加しました。
町管理栄養士と食生活改善推進員のみなさんを講師におせち料理作りに挑戦しました。
「押し寿司」「りんごきんとん」「チーズ田作り」「なます」を作りながら、おせち料理の意義や栄養についても学びました。親子で楽

子育て応援講座 冬休み親子クッキング教室



料理って楽しいね

しく、おいしいおせちを作ることができました。



絵札めざして「ハイ！」

賑やかに会食しました。
お正月遊びは「ジャンボ国見民話かるたとり」を行いました。「ハイ！」という元気な声と同時に何人もの手が一枚の絵札に飛びつき、誰のものか決めるのにひと苦労する場面が何度もありました。

少年仲間づくり教室が12月27日、観月台文化センターで行われ、教室生41人が参加しました。
今回の教室では、お正月の伝統文化体験をテーマに高橋竹峰先生と手習いクラブ、墨花の会のみなさんの指導のもと、冬休みの課題でもある書初めの練習に取り組みました。
教室生は筆の基本的な扱いや姿勢、課題のポイントなどを習い、真剣に書き上

日本の伝統文化を体験 少年仲間づくり教室



心をこめていざ!

げていました。

及川浩治 ピアノリサイタル

日時 3月20日(日) 午後3時開演
入場料 前売2,000円(全席指定)
予定曲目 ラ・カンパネラ、愛の夢(リスト)、ヴォカリーズ(ラフマニノフ) ほか
チケット販売・問い合わせ
観月台文化センター ☎ 585-2676



2月くにみ カレンダー



日	月	火 7	水 8	木 9	金 10	土 11
		<ul style="list-style-type: none"> 広報くにみ 2月号発行日 いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> イキイキ子育てクラブ いきいきサロン 第3 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 成人学級閉講式 いきいきサロン 第8・9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 建国記念日 少年仲間づくり 教室閉講式
12	13	14	15	16	17	18
<ul style="list-style-type: none"> 消費者行政推進事業「和田由貴講演会」 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 山崎 (午後1時半～) 		<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 くにみ女性教室 閉講式 子育てひろば いきいきサロン 第1 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) いきいきサロン 第2 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 大木戸 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度文化団体連絡協議会 文化講演会
19	20	21	22	23	24	25
	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 泉田下 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 乳幼児健診3歳6か月 いきいきサロン 徳北・第7 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> イキイキ子育てクラブ いきいきサロン 貝田 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 乳幼児健診3・9か月 いきいきサロン 泉田中 (午前10時～) 大枝 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 源宗山 (午前10時～) 光明寺 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりカフェ 国見っ子わんぱく 広場閉所式
26	27	28	3/1	3/2	3/3	3/4
<ul style="list-style-type: none"> 個人番号カード 交付臨時窓口 (午前8時半～午後4時半) 小型家電リサイクル 特別回収日 (午前8時半～午後5時) スイーツホワイトデー 出合いパーティ in 仙台 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 板橋 (午前10時～) 高城 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 税金等納期限 国民健康保険税 後期高齢者医療 保険料 介護保険料 阿津賀志学級閉講式 いきいきサロン 石母田 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 ニコニコ相談会 いきいきサロン 太田川 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 乳幼児健診1歳6か月 いきいきサロン 塚野目 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第4 (午後1時半～) 	
3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11
<ul style="list-style-type: none"> くにみ春のフード フェスタ 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター 休館日 いきいきサロン 川内 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> イキイキ子育てクラブ いきいきサロン 第3 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにみ 3月号発行日 いきいきサロン 第8・9 (午後1時半～) 	

国見町ラジオ

ももたのFM

● 毎週金曜日10:00～10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

放送日	放送内容
2/10	若者たちの、若者たちによる...

放送日	放送内容
2/17	郷土料理をマナブ!
2/24	遂に誕生! こども○○
3/3	国見のひな祭り

あ と が き

今月は成人式の取材に行ってきました。新成人の笑顔あふれる会場で、楽しく取材してもらいました。取材に協力いただいたみなさんありがとうございました。みなさんの今後の活躍を期待しています。成人おめでとうございます! (YY)